

1 左のだんごペン図と右の足し引き図のマッチング。

a ペン図と足し引き図 加減図 マリケージ。加減図がペン図から派生したものであることを再認識することは大事。
b 部分と全体の関係は加減図では多少なりとも分りやすいが、その意味するところがペン図から文章題での問題解決へとつながるための工夫を繰り返していけ。

Date /
Note
評



どれが どれかな？

